

伝統の太刀踊り

10月12日に地域の秋祭りがありました。その日は台風19号の接近で、祭りができるかどうか心配な天気だったので、おみこしは出ませんでした。だから今年は、集会所で伝統の太刀踊りをしました。はじめに小踊りがありました。みんながんばっていたなと思いました。

次にぼくたちの太刀踊りがありました。ぼくは、「だし」というかけ声を言う役だったので、とてもきん張りました。太刀踊りの後は、大人たちがかま踊りをしました。みんな息が上がって大変そうでした。

全部で、1時間半くらいかかりました。長い間練習をやってきて、精いっぱいやりきったので、やっと終わったと思います。つかれたけどなんか気持ちよかったです。これからも太刀踊りが続いてほしいです。



(南郷小学校 6年 畑中 颯太)

人権集会

11月3日に佐賀中学校の人権集会がありました。

私たち3年生は、「幸福に生きる」をテーマに学習したことを発表しました。今回で3回目の人権集会だったけど、毎回自分にとって、すごくいろいろなることを考えさせられる集会でした。そして、今回ももちろん、自分を見直すいい機会になったと思います。

1年生、2年生は、佐賀をもっといい町にするためにはという課題に取り組み、佐賀の人たちの良さや温かさがわかるいい発表でした。私たち3年生はもちろん、1・2年生や保護者の人たちにも、差別がどれだけ間違っていることを訴えることができたら人権集会でした。差別がなくなる未来を心から願っています。



(佐賀中学校 3年 浜中 音乃)

学校の代表

10月3日に、児童会役員選挙があり、ぼくは会長に立候補しました。学校に行く前からすごくドキドキしていました。

児童会役員選挙が始まりました。校長先生の話が終わって、いよいよ会長候補の演説が始まりました。ぼくは、一番初めだったので、すごく緊張しました。選挙管理員の方が、「おねがいます」といったので、緊張して頭の中が真っ白になったけど、思いきって「ハイ！」と返事をして前に出ました。ぼくは、「あいさつをする」「後片付け」「きまりを守る」という3つのことを、積極的に話しました。車いすと交換してもらえる、プルタブ集めに早く車いすを提供して、暮らしをもっと楽にしてあげたいからです。やっと演説が終わり、それと同時に力が抜けていきました。教室に帰って投票をしました。そして休み時間に発表がありました。「会長、松尾勇汰くん」と放送があり、すごくうれしくて、「やった」と思いました。今はまだ、児童会の仕事には慣れてはいないけど、落選した人の分もがんばりたいと思います。そして、学校の代表として入野小学校をリードして、よい学校にしたいと思います。



(入野小学校 6年 松尾 勇汰)